

「精神科病院における胸腹部ＣＴの被ばく線量と画質の最適化に関する研究」に対するご協力をお願い

研究責任者	所属	総合心療センターひなが
	職名	診療放射線技師
	氏名	倉谷 詩織

このたび当院では、患者様の臨床情報を用いた下記の医学系研究を、社会医療法人居仁会 倫理検討委員会の承認ならびに理事長の許可のもと、倫理指針および法令を遵守して実施しますので、ご協力をお願いいたします。

この研究を実施することによる、受診者様への新たな負担は一切ありません。また受診者様のプライバシー保護については最善を尽くします。

本研究への協力を望まれない受診者様は、その旨を「8 お問い合わせ」に示しました連絡先までお申し出ください
ますようお願いいたします。

1，対象となる方

西暦2025年1月1日より2026年3月11日までの間に、総合心療センターひながに受診された方のうち、胸腹部ＣＴ検査を実施された方

2，研究課題名

承認番号：2026-02

研究課題名：精神科病院における胸腹部ＣＴの被ばく線量と画質の最適化に関する研究

3，研究実施機関

総合心療センターひなが

4，本研究の意義、目的、方法

【本研究の意義】

ＣＴ検査で受ける放射線の量を出来るだけ少なくしながら、診断に必要な画像の質を保つ方法を検討することで、より安全な医療の提供につなげることを目的としています。

【研究の目的】

胸部から腹部のＣＴ検査において、撮影条件を見直すことで放射線被ばくを減らしつつ、診断に十分な画像が得られるかを確認します。

【研究の方法】

C T検査の撮影条件を変更する前後の検査データを比較し、放射線量を調べます。また、医師や診療放射線技師が画像を評価し、診断に支障がないかを確認します。なお本研究は既存情報のみを用いる後ろ向き観察研究であり、対象者への侵襲および介入を伴いません。

5, 協力をお願いする内容

受診者様に新たに何らかの協力・負担をお願いすることはいたしません。協力をお願いする内容は診療録等の情報利用のみであり、新たな来院や検査の必要はありません。

6, 本研究の実施期間

研究実施許可日～2026年11月30日

7, プライバシーの保護について

- 1) 本研究で取り扱う受診者様の個人情報、氏名および受診者番号（カルテ番号）のみです。その他の個人情報（住所、電話番号など）は一切取り扱いません。
- 2) 本研究で取り扱う受診者様の臨床情報は、個人情報をすべて削除し、第3者にはどなたのものか一切わからない形で使用します。
- 3) 受診者様の個人情報と、匿名化した臨床情報を結びつける情報（連結情報）は、本研究の個人情報管理者が研究終了まで厳重に管理し、研究の実施に必要な場合のみに参照します。また研究計画書に記載された所定の時点で完全に抹消し、破棄します。
- 4) なお連結情報は当施設のみで管理し、他の共同研究機関等には一切公開いたしません。
- 5) 本研究に関する情報公開文書は当院のホームページ「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開」（<https://hinaga.or.jp/>）で公開したうえで、研究対象者が研究参加を拒否する機会を保障します。

8, お問い合わせ

本研究に関する質問や確認のご依頼は、下記へご連絡ください。

また、本研究の対象となる方またはその代理人（ご本人より本研究に関する委任を受けた方など）より、臨床情報の利用の停止を求める旨のお申し出があった場合は、適切な措置を行いますので、その場合も下記へのご連絡をお願いいたします。

連絡先

病院名：総合心療センターひなが

病院所在地：〒510-8575 三重県四日市市日永5039番地

担当者：倉谷 詩織

Tel：059-345-2356（代表：平日9時～16時30分）